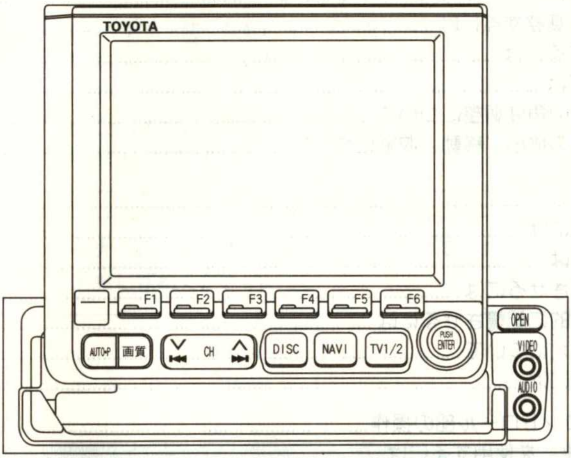
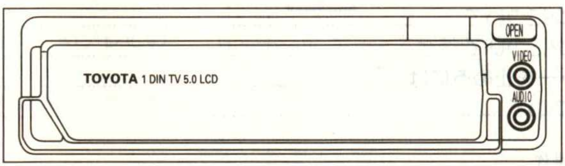
トヨタ純正

取扱書　保証書別添付

08545-00180　　1DINテレビ-N5





■この取扱書と添付の保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
その後大切に保存し、おわかりにならないとき再読してください。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受けとりください。

トヨタ自動車株式会社

■ このたびは トヨタ純正 1DINテレビ-N5をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

目次

●「運転者や他の人が障害を受ける可能性のあること」とその回避方法を下記の表示で記載しています。これらは安全のために重要ですので、必ず読んで順守してください。

注意 ………	記載事項を守らないと、傷害、事故につながるおそれがあること

●お車のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

アドバイス…	お車の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと お車が故障したときにしていただきたいこと
知識…………	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと

●車をゆずられるときは次のオーナーのために本書を車につけておいてください。
●不明な点は担当営業スタッフにおたずねください。

安全上のご注意

注意

走行中運転者は安全のためテレビの操作はしないでください。
また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



交通事故の原因となります。

注意

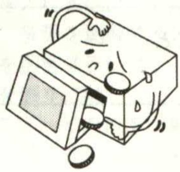
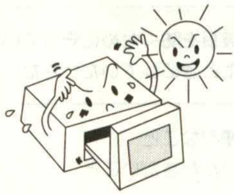
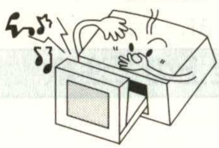
モニター収納時指など差し込まないよう注意してください。



ケガをしたり、故障の原因となります。

使用上のご注意

注意

モニターの上にコインなど異物を置かないでください。  故障の原因となります。	車内温度にご注意！ 夏期は車内温度が高くなりますので、モニターは収納し、保管してください。  故障の原因となります。	モニターに強い力を加えたり、液晶パネルを押したりしないでください。  故障の原因となります。
分解、改造はしないでください。  高圧部分があり危険です。 また故障の原因にもなります。	テレビ内部への異物は禁物  故障の原因となります。	故障したままの使用は危険！ 煙、変な音 変なにおい  こんなときはすぐにオーディオのパワーボタンで電源OFFにしてください。

知識

お手入れについて

汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

汚れがひどいときは、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってからふきとり、乾いた布でしあげる。



液晶パネルは傷がつきやすいのでご注意下さい。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

キャビネットをいためないようにしてください。



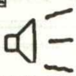
キャビネットが変質したり、塗装がはげることがあります。

テレビ放送の電波について

つぎのような場合、映りにくいことがあります。



揺れる



雑音が出る

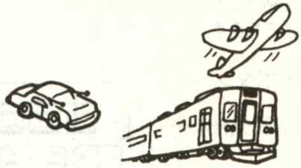


2重、3重になる
（ゴースト）

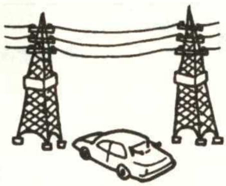
ビルとビルの間を走行または停車



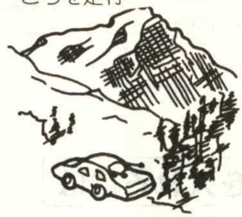
上空を飛行機が通過
電車が近くを通過



送電線の付近を走行



山かげ、放送局から遠いところを走行







雑音が出る

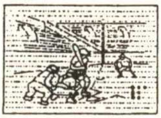
だんだん映りが悪くなる　色が出たり、消えたりする

山や木立のかげを走行



トンネル内を走行



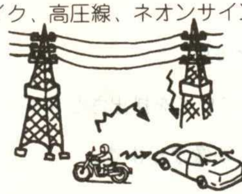


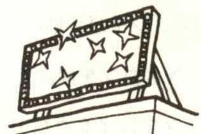


正常

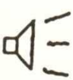
画面にはん点が出る
（メダカノイズ）

自動車、バイク、高圧線、ネオンサイン等の近くを走行









正常

色縞模様が出る
色が消える

ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くを走行

車内の無線機を使用している場合

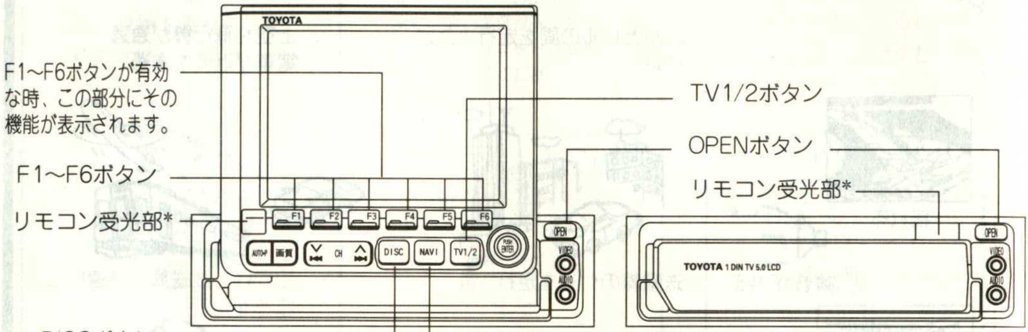






共通部の操作

＊本機はリモコンでも操作することができます。別売のマルチリモコンを販売店にてお求めください。



OPEN時　　　　　　　　　　収納時

電源を入れるには

エンジン・スイッチをACCまたはONにします。



●ディスプレイが収納されている時

1 OPENボタンを押してディスプレイを排出させます。

2 ディスプレイを立ち上げると映像が出ます。

●ディスプレイが立ち上がっている時

1 TV1/2 ボタン、NAVIボタン又はDISCボタンを押します。

音量、音質を調整するには

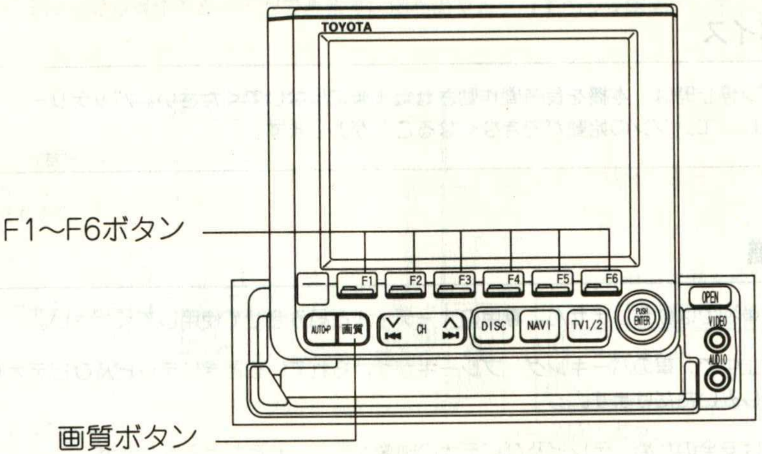
1 オーディオ側で調整します。
（オーディオの取扱書を参照してください。）

アドバイス

- エンジン停止時は、本機を長時間作動させたままにしないでください。バッテリー上がりを起こし、エンジンの始動ができなくなることがあります。

知識

- 本機は単独では動作しません。専用のオーディオと組み合せて使用してください。
- 車が停止中で、車のパーキング・ブレーキがかけられているときにテレビ及びビデオ映像をお楽しみいただけます。
- 走行中は安全のため、テレビ及びビデオの映像が消え、音声だけとなります。
（助手席側では、画面の角度調整機構により、走行中でもテレビ及びビデオの映像をお楽しみいただけます。）
- オートマチック車において、シフトレバーが「P」の位置でディスプレイに当たる場合は、シフトレバーを「N」の位置にしてからディスプレイの挿排を行ってください。



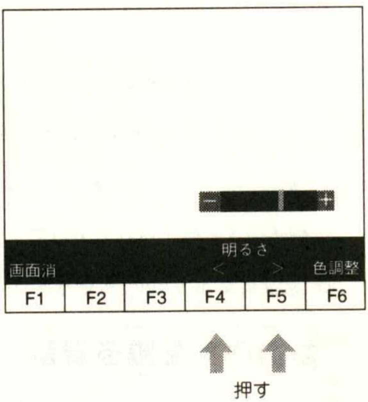
画質を調整するには

●明るさを調整するには

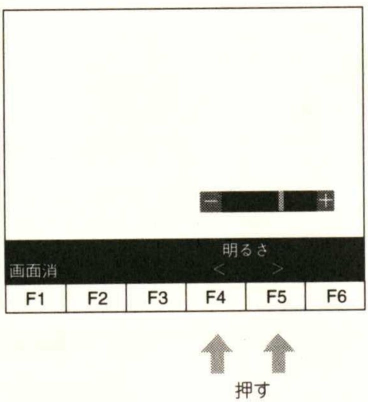
1 画質ボタンを押します。

2 明るさ調整ボタン（F4、5）で調整します。

テレビ映像の場合



テレビ映像以外の場合

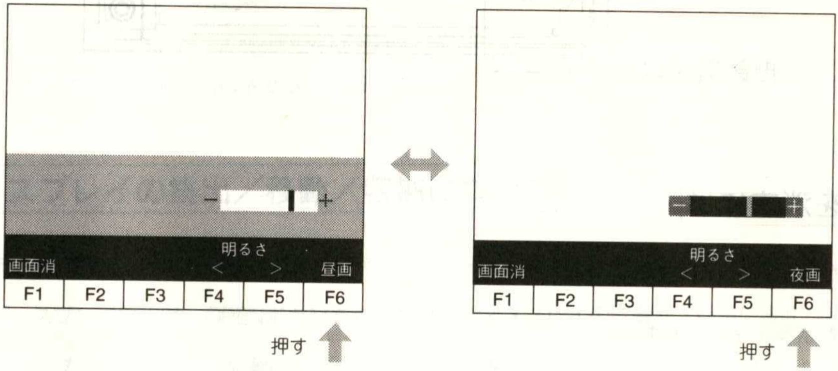


●**画面輝度について**

車両のライトスイッチに連動して、画面の輝度が変わります。
ライトスイッチをOFFにすると、輝度が大きくなります。(昼画面)
ライトスイッチをONにすると、輝度が小さくなります。(夜画面)

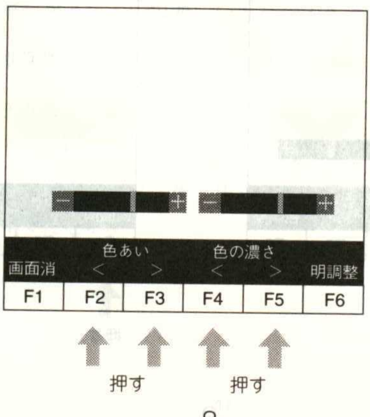
●**ライトスイッチONで強制的に昼画面にするには(TV映像以外)**

1. 画質ボタンを押します。
2. 昼画ボタン(F6)を押します。
   夜画ボタン(F6)を押すと、もとに戻ります。
   (ライトスイッチOFF時に、夜画面にすることはできません。)

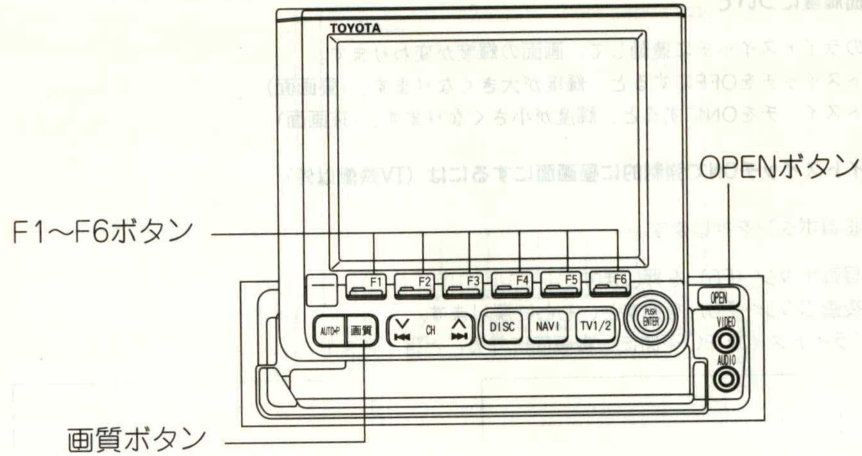


●**色合い/色の濃さを調整するには(TV映像画面時のみ)**

1. 画質ボタンを押します。
2. 色調整ボタン(F6)を押します。
3. 色合い(F2、3)/色の濃さ調整ボタン(F4、5)で調整します。
   明調整ボタン(F6)を押すと、明るさ調整画面に戻ります。



共通部の操作



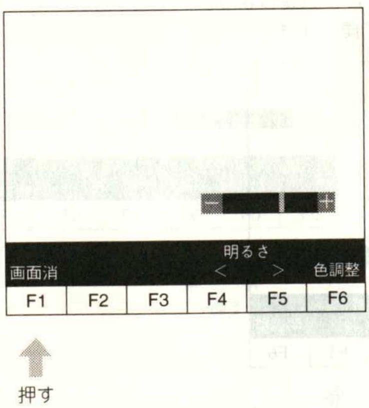
画面を消すには

音声はそのままで画面を消すことができます

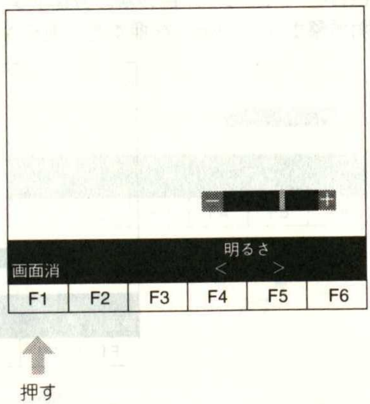
1 画質ボタンを押します。

2 画面消しボタン（F1）を押します。
もう一度画質ボタンを押すと、映像が出ます。
またモードを切り替えても映像がでます。

テレビ映像の場合

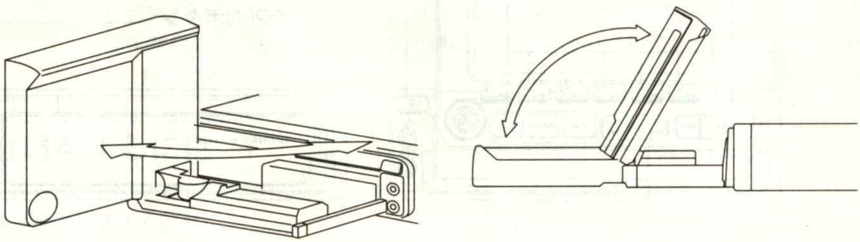


テレビ映像以外の場合



ディスプレイの角度調整について

テレビ画面の角度は次のように変えられます。
映像の見やすい位置にしてください。



ディスプレイを助手席側に回転させると走行中でもテレビ及びビデオ映像をお楽しみいただけます。

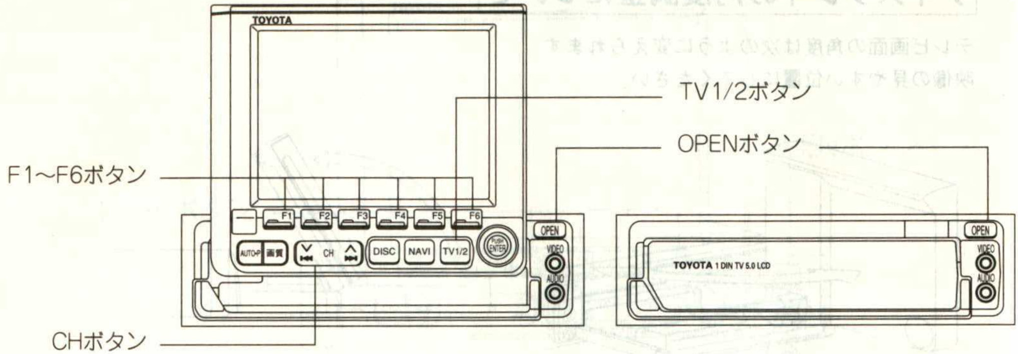
ディスプレイの排出／移動／収納について

1. ディスプレイ収納時にOPENボタンを押すとディスプレイが排出されます。
2. ディスプレイ排出時、OPENボタンを押すたびにディスプレイの位置が３段階に変化します。
3. ディスプレイを倒すと、自動的にディスプレイが収納されます。この時のディスプレイの位置はメモリーされ、次に排出した時はこの位置で停止します。

知識

- オートマチック車において、シフトレバーが「P」の位置でディスプレイに当たる場合は、シフトレバーを「N」の位置にしてからディスプレイの挿排を行ってください。
- ディスプレイが助手席に向いている時は、正面に戻してから収納してください。
- エンジンスイッチをOFFにした場合、ディスプレイの収納は約30秒以内におこなってください。約30秒経過するとディスプレイの収納はできなくなります。
- ディスプレイの角度調整、移動の際、車両部品と干渉することがあります。干渉しない位置にて御使用ください。

テレビ部の操作



OPEN時　　　　　　収納時

テレビを見るには

●ディスプレイが収納されているとき

1 OPENボタンを押してディスプレイを排出させます。

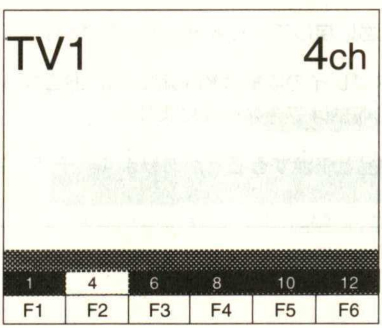
2 ディスプレイを立ち上げて、TV1/2 ボタンを押しテレビモードにします。

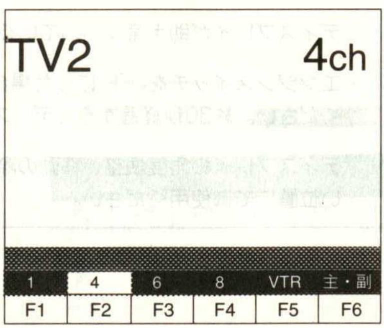
3 CHボタンまたは、プリセットボタン（F1~F6）を押して、選局します。

●ディスプレイが立ち上がっているとき

1 TV1/2 ボタンを押して、テレビモードにします。

2 CHボタンまたは、プリセットボタン（F1~F6）を押して、選局します。
TV1/2 ボタンを押すたびにTV1 ➡ TV2 と切り替わります。





知識

・車が停止中で、車のパーキング・ブレーキがかけられているときにテレビ及びビデオ映像をお楽しみいただけます。

・走行中は安全のため、テレビ及びビデオの映像が消え、音声だけとなります。
（助手席側では、画面の角度調整機構により、走行中でもテレビ及びビデオの映像をお楽しみいただけます。）

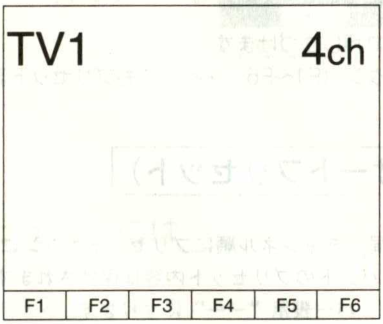
選局をするには

●手動選局をするには

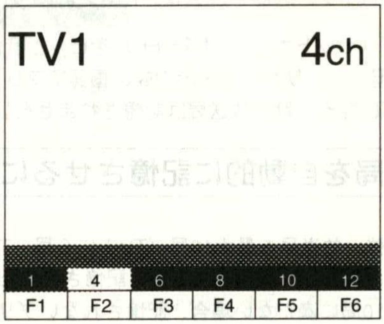
1 CHボタンの∧側または、∨側、あるいはプリセットボタン（F1～F6）を押します。

2 選択した放送局を受信します。
（但し、プリセット表示のない画面でプリセットボタン（F1～F6）を押しても、プリセット表示画面になるだけで、放送局の呼び出しはされません。）

プリセット表示無し



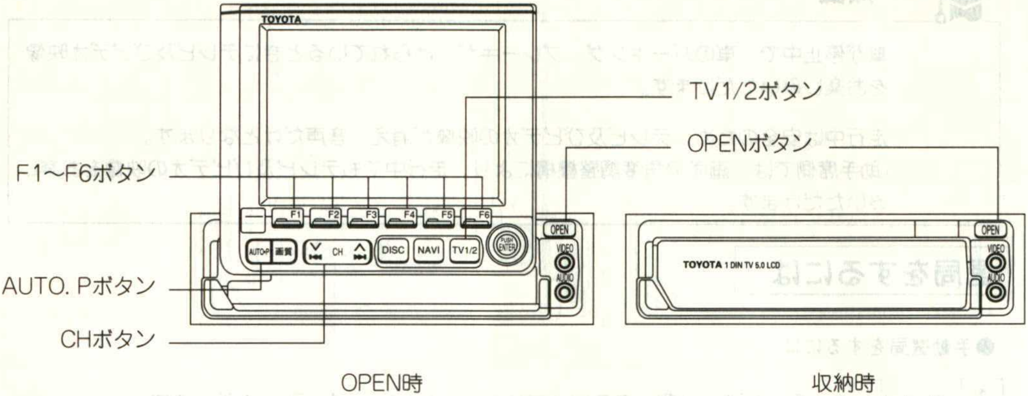
プリセット表示有り



●自動選局をするには

1 CHボタンの∧側または、∨側をピッと音がするまで押しつづけます。

テレビ部の操作



放送局を記憶させるには（プリセット）

プリセットボタン（TV1:F1～6、TV2:F1～4）に希望の放送局を記憶できます。

1 CHボタン又は、プリセットボタン（F1～F6）で記憶させたい放送局にあわせます。

2 プリセットボタン（F1～F6）をピッと音がするまで押しつづけます。
（但し、プリセット表示のない画面でプリセットボタン（F1～F6）を押してもプリセット表示画面になるだけで放送局は記憶されません。）

放送局を自動的に記憶させるには（オートプリセット）

電波の強い放送局を最大10局（TV 1 に 6 局、TV 2 に 4 局）チャンネル順にプリセットボタンに記憶します。オートプリセットバンドに記憶されるため、通常バンドのプリセット内容は保持されます。放送局が10局に満たない場合、記憶されないプリセットは、バー表示“－－”になります。

1 AUTO・Pボタンをピッと音がするまで押しつづけます。

2 動作中は、テレビの映像は出ません。

3 動作終了後、オートプリセットバンドに移行しTV 1 のF1にオートプリセットされた放送局を受信します。

4 AUTO・Pボタンを押して離すとオートプリセットは解除され、オートプリセット実行前のプリセット内容に戻ります。オートプリセット前の放送局を受信します。

音声多重切替えについて

音声多重放送の主音声（メイン）／副音声（サブ）の切り替えができます。

●音声を切り替えるには

1 TV1/2ボタンでTV2バンドにあわせます。

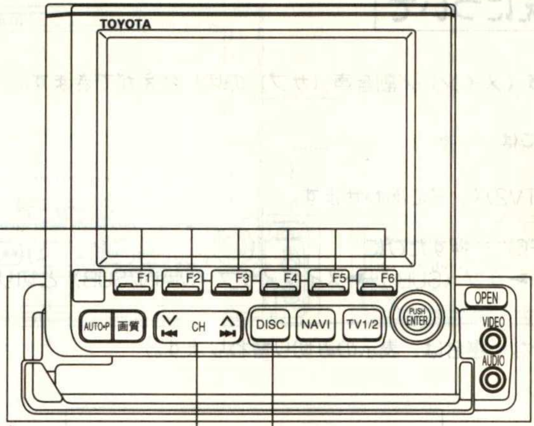
2 主・副ボタン（F6）を押すたびに
メイン（MAIN）→サブ（SUB）→メイン／サブ（MAIN/SUB）と切り替わります。
（音声多重放送でない場合は、表示のみ切り替わります。）



テレビを消すには

1 ディスプレイを倒すか、オーディオのパワーボタン（オーディオの取扱書を参照してください。）を押します。

CDチェンジャーコントロール部の操作



CDチェンジャーを使用するには

CDチェンジャーを接続することで、CDチェンジャーコントローラとして使用することができます。

1 DISCボタンを押します。
（CDチェンジャー未接続の場合はメッセージが表示されます。）

ディスクを選ぶには

1 ディスク選択ボタン（F1、F2）を押します。

曲を選ぶには

1 トラック選択ボタンを押します。次の曲の場合は ▶▶| 側を、前の曲の場合は |◀◀ 側を押します。



知識

|◀◀ 側を一回押すと、演奏中の曲が始めから演奏されます。

早送りをするには

1 トラック選択ボタンを押しつづけます。進める場合は ▶▶| 側を、戻す場合には |◀◀ 側を押しつづけます。手を離すと演奏を始めます。

スキャンボタンについて

演奏中のディスクの中から希望する曲を探す場合

1 スキャンボタン（F4）を押します。演奏中のディスクの曲の始めの部分を約10秒間つぎつぎに演奏します。ボタンの表示色が変わります。

2 希望する曲になったところで、もう一度押すとその曲の演奏を開始します。

マガジン内の全ディスクの中から希望するディスクを探す場合

1 スキャンボタン（F4）をピッと音がするまで押しつづけます。マガジン内の各ディスクの最初の曲の始めの部分を約10秒間つぎつぎに演奏します。ボタン表示がDISC SCAN となり表示色が変わります。

2 希望するディスクになったところでもう一度押すとそのディスクの演奏を続けます。

リピートボタンについて

同じ曲をリピート演奏する場合

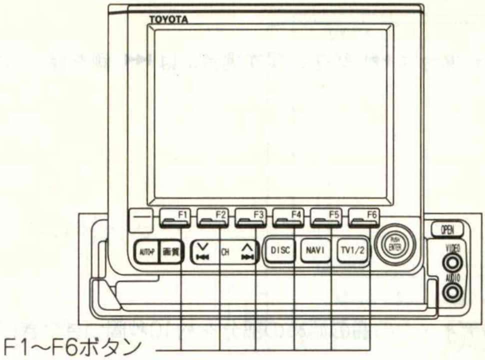
1 リピートボタン（F5）を押します。ボタンの表示色が変わります。

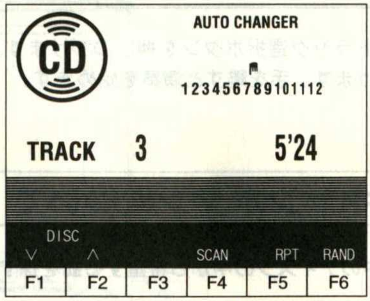
2 もう一度ボタンを押すと解除されます。

同じディスクをリピート演奏する場合

1 リピートボタン（F5）をピッと音がするまで押し続けます。ボタン表示がDISC RPTとなり表示色が変わります。

2 もう一度ボタンを押すと解除されます。





ランダムボタンについて

演奏中のディスクの中からランダムに演奏する場合

1 ランダムボタン（F6）を押します。ボタンの表示色が変わります。

2 もう一度押すと解除されます。

マガジン内の全ディスクからランダムに演奏する場合

1 ランダムボタン（F6）をピッと音がするまで押し続けます。ボタン表示がALL RANDとなり表示色が変わります。

2 もう一度ボタンを押すと解除されます。

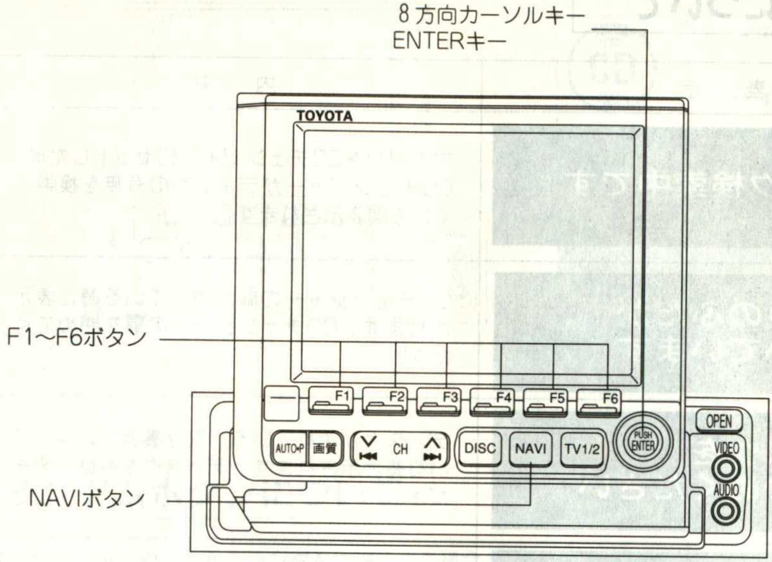
CDチェンジャーを止めるには

1 オーディオのパワーボタン（オーディオの取扱書を参照してください。）を押します。

メッセージについて

表　示	内　容
ディスク検索中です	マガジンをCDチェンジャーにセットした時、CDチェンジャーがディスクの有無を検索している間表示されます。
ＣＤのふたが 開いています	CDチェンジャーの扉が開いている時に表示されます。CDチェンジャーの扉を閉めてください。
ディスクを お確かめください	ディスクが汚れている、又は裏返しになっている時表示されます。ディスクをお確かめください。
ディスクが 入っていません	マガジンの中に一枚もディスクが入っていない時に表示されます。
異常検知で ＣＤ停止中です	なんらかの原因でCDチェンジャーが動作しない時に表示されます。CDチェンジャーのイジェクト操作を行ってください。
高温検知で ＣＤ停止中です	CDチェンジャーが高温を検出して停止した時に表示されます。温度が下がるまでしばらくそのままお待ちください。
マガジンが 入っていません	CDチェンジャーにマガジンが入っていない時に表示されます。

ナビゲーションの操作



ナビゲーションとして使用するには

ナビゲーションを接続することでナビゲーションシステムのモニターとして使用することができます。

1 NAVIボタンを押します。
ナビゲーション画面になり、ナビゲーションの操作が可能になります。
（ナビゲーション未接続の場合はメッセージが表示されます。）

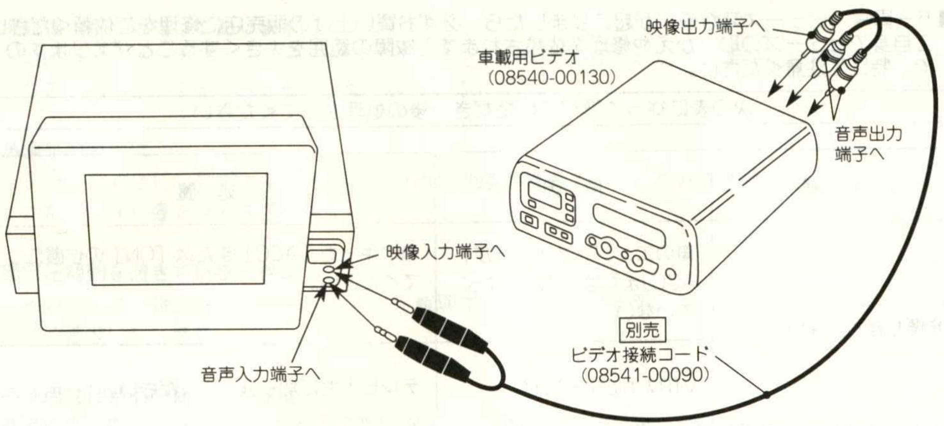
ナビゲーションの操作はF1～F6ボタン、8方向カーソルキー、ENTERキー、NAVIボタンで行います。
（詳細は、ナビゲーションの取扱書を参照してください。）

ナビゲーションの画面を消すには

1 画質ボタンを消します。

2 画面消しボタン（F1）を押します。

ビデオを見るには



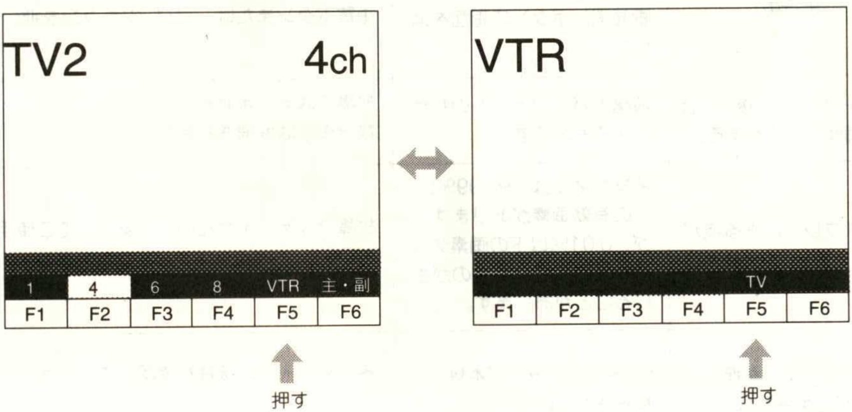
車載用ビデオデッキのモニターとして使用するには

●ビデオ機器との接続でビデオモニターとして使用することができます。

1 TV2バンドにあわせます。

2 VTRボタン（F5）を押すと、ビデオ画面になります。

3 ビデオ機器を操作します。
TVボタン（F5）を押すとテレビ画面にもどります。



車載用ビデオデッキについての詳細は、販売店にお問合せください。その他のビデオ機器については、ビデオ中継コードが使用できないものがありますので、それぞれの機器の取扱書を参照してください。

故障とお考えになる前に

■万一異常（ヒューズ溶断等）が起こりましたら、必ずお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。ご自身でヒューズの取りかえや修理を依頼されますと故障の範囲を大きくすることがありますので、特にご注意ください。

次の表に従って調べていただき、後の処理をしてください。

症　状	原　因	処　置
映像も音も出ない。	車のエンジンスイッチが「ACC」または「ON」になっていない	車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	VTR入力になっている。	テレビ入力に切り換えてください。
音声が出ない。	音声の調整不良。	お望みの音量に調整してください。
音声は出るが、映像が出ない。（停車中）	サイドブレーキを引いていない。	サイドブレーキを引いてください。
	画面消しボタンで画面を消した。	画質ボタンまたは、TV1／2ボタンを押してください。
音声は出るが、映像が出ない。（走行中）	モニターを助手席方向に向けていない。	モニターを助手席方向に向けてください。
	画面消しボタンで画面を消した。	画質ボタンまたは、TV1／2ボタンを押してください。
電源をONにした後、しばらく画面にムラがある。	液晶のバックライトの特性によるものです	故障ではありません。 数分後には解消されます。
ディスプレイに光る点がある。	液晶パネルは、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、安心してご使用ください。
ディスクボタンを押してもCDが再生されない。	CDチェンジャーが本機に接続されていない。	各接続コードの接続を確認してください。
低温時に電源をONにした後、しばらく画面が暗い。	液晶の特性によるものです。	故障ではありません。 数分後には解消されます。

以上の処理をしてもなおらないときは、お買い上げの販売店にお問合わせください。

アフターサービスについて

1. 保証書（別に添付してあります。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書を添えてご持参ください。

■保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

2. 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低6年間保有しております。

3. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店にお問合わせください。

4. 修理を依頼される時

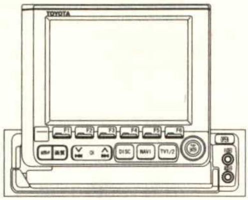
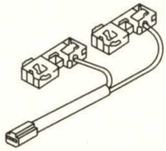
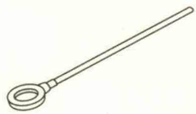
必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

仕様

テレビ本体

種類	車載用液晶カラーテレビモニタ（１ＤＩＮ５型テレビ）
使用電源	ＤＣ12Ｖ
消費電流	2A MAX
受信チャンネル	ＶＨＦ１～12チャンネル、ＵＨＦ13～62チャンネル
液晶パネル	５型低反射パネル
画面寸法	幅101.8 mm・高さ74.2 mm・対角126.0 mm
ドット数	22万4,640ドット（縦234×横960）
有効画素数	99.99％以上
表示方式	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	ＴＦＴ（薄膜トランジスター）アクティブマトリックス方式
接続端子	映像入力端子（１Vp-p(75 Ω)） 音声入力端子（Ｌ／Ｒ）(0.5 Vrms(600 Ω)) ダイバーシティアンテナ端子(75 Ω×4) （以上 M3ミニジャック3.5φ）
使用温度範囲	０℃～＋40℃
保存温度範囲	−40℃～＋85℃
外形寸法	横幅18.0 cm・高さ5.0 cm・奥行16.0 cm
質量（重量）	1.9 kg

構成部品一覧表

テレビ本体　1台 	テレビ取り付けねじ　4本 (M5x8mm) 	2信号分岐コード　1本 
SPD用丸端子コード　1本 		

トヨタ自動車株式会社

YEFM282568 B0596—0